

体験スタート!

仕事 1 清掃作業

丁寧にモップがけ。レッスンが終わるごとに、生徒さんにもモップがけをしてもらいます。通りに面したガラス面も拭き上げ、スタジオ内を明るくします。



● 拭き残しがないよう、すき間を空けずにモップがけ。

私が体験しました!

ダンススクールに通っています。ダンスはとても楽しくて大好きなので、もっと深く知りたいです

中学3年生
木村依菜さん



むさしの 仕事図鑑

中学生記者が
仕事を体験します!

ダンススクール

ってどんなお仕事?

「ダンスを楽しみたい!」という生徒さんたちにダンスを教え、音楽に乗せた自己表現や仲間の大切さを伝えて、笑顔と元気を引き出します。

仕事 2 黒板POPづくり

かき氷のイラストが難しい!



● 夏の体験キャンペーンをお知らせ。夏らしく工夫して。

スクールからお知らせたいことを、黒板にマーカーで書く。情報を漏らさず書き、季節感を意識したイラストなどで人目を引きましょう。

● 多くの人に見てもらえるよう、外の目立つ場所に置く。



観客や舞台の裏方さんなど、応援・協力してくれるすべての方々への感謝の気持ちを忘れない『愛されるダンサー』を育てます。

代表

RIEさん



RB-SOUL [ラブソウル]

(西久保2-3-13第三山下ビル1F)

ダンスはコミュニケーションツールの一つです。ラブソウルでは踊れるようになるだけでなく、さまざまなイベント参加を通してたくさんの人たちと触れ合います。指導歴18年の代表が以前拠点としていたロサンゼルスと一緒に行くことも。活動の場が広がり、貴重な経験をすることができます。

電話: 0422-27-7580
<http://www.rb-soul.com/>



木村さん ● どうしてダンスを教えようと思ったのですか?
RIEさん ● ダンスの楽しさと、踊って楽しいだけではないダンスの奥深さをたくさんの人たちに伝えたいという思いがあります。でも、もともと自分で踊るのが楽しくて、人に教えようとは思っていませんでした。音楽の中で、ダンスを通じて自由になりたい。でも、師匠から「自

仕事 4 衣装リメイク

衣装はわざわざ作らなくても、Tシャツなどを切ったり破いたり結んだり。ダンスの雰囲気に合わせて、工夫しながらオリジナル衣装に作り替えます。



▶ 思い切ってハサミを入れ、細長いフリンジを作る。

▶ 普通のTシャツが、まったく違うパワフルな衣装に！

こんなに大胆に破っちゃった



感想

ダンスを習う立場では知らなかったスクールの仕事がたくさんあって、勉強になったしダンスがもっと好きになりました。これからも頑張ってるレッスンに励みたいと思います！



仕事 3 ダンスの振り付け

レッスンで使う振り付けは、受講者の年齢、経験、目的によって変わってきます。今回は「小学5、6年生の初心者向けの体験レッスン」という設定で、振り付けを考えてみました。

▶ まずは設定に合わせて曲を選んでいく。



▶ 体を動かす前に、ストレッチでウォーミングアップ！



▶ 音楽を流しながら動きを合わせ、完成させていく。

音楽の雰囲気と合っているかな？



分の勉強になるから教えてみなさい」と言われて、やってみたら本当に学ぶことが多かったです。どうしたらうまく伝わるのか、このステップをあの子ができるようにするためにはどうしたらいいのか、いろいろ考えることがすべて、ダンサーとしての自分に返ってきます。

木村さん ● RIEさんご自身がダンスを始めたのは、いつですか？

RIEさん ● ずっとダンスに興味があったけれど、レッスンを始めたのは社会人になってから。先生方の公演を観に行ったときに、「私も舞台に立ちたい！」と思ってどんどん熱中し、ついに仕事を辞めてダンスの勉強のためにロサンゼルスに行ってしまうしました。大人になってからでも遅くないですよ。

木村さん ● 私がつまづくとつまづくなるには、どうしたらいいですか？

RIEさん ● かわいいしスタイルもいいから、もっと自信を持たなきゃもったいない！ ステージでは誰よりも自信を持って、たとえ立ち位置が端っこでも、みんなが自分を見ていると思って踊りましょう。すごく魅力的になると思います。

木村さん ● ありがとうございます！私もずっとダンスを続けたいです。